

目指す都市像とその実現のために

『ECO シティ』

——環境シティ・コンパクトシティ・
福祉シティの実現に向けて——』

丸尾直美 三橋博巳 廣野桂子 矢口和宏 編著

評者 坂本直樹*



中央経済社 2010年

本書は、経済学や都市工学などを専門とする著者らが、これからの時代において目指すべき都市像、および、その実現に向けた方策について検討した学際的研究の成果である。本書の標題となっている「ECOシティ」は、著者らが構想した目指すべき都市像であり、以下に示す「環境シティ」、「福祉シティ」、「コンパクトシティ」という3つの都市像をすべて兼ね備えたものとして定義される。

- (1) 環境にやさしくて、公害がなく、景観が美しい環境シティ
- (2) 福祉に配慮して、人々が住みやすい環境を備えた福祉のまち（福祉シティ）
- (3) 便利で経済的に効率的な職住近接のふれあいのあるコンパクトシティ

本書には3つの特徴がある。1つめの特徴は、著者らが構想する都市像を明示した上で、その実現に向けた方策を検討するという方法を採用している点にある。さまざまな都市論が展開されるなかで、このような議論の組み立て方は潔く、また、全体の流れをわかりやすくしている。著者らの立場を示した序論を読めば、その後はどの章から読んでも理解できると思われる。第1章からの各章は、「ECOシティ」の実現に必要な方策や参考となる事例を示すために充てられているといつてよい。

* 東北文化学園大学総合政策学部専任講師

2つめの特徴は、本書のはしがきに「実地検分に基づく研究」とあるように、多くの国内外の事例が盛り込まれている点にある。普段あまり知る機会のない欧州（特に北欧）の事例は、本書においても強調されるように、同地域が福祉や環境面で先進的であることもあり、たいへん興味深く、これからの都市政策を考える上で参考になるものである。

3つめの特徴は、学術研究の成果としながらも、過度に専門的になりすぎず、一般の読者を意識した内容となっている点にある。若干、経済学の知識を必要とする部分はあるが、基礎的な内容から説明がなされ、専門用語についても適宜、解説がなされるため、テーマに関心のある読者ならば、恐らく、予備知識なしに読み進められる。

さて、本書は以下のように構成されている。括弧内は執筆者である。

- 序論 序論——魅力ある ECO シティとは（丸尾直美・廣野桂子）
- 第1章 環境シティの事例（三橋博巳・丸尾直美・廣野桂子）
- 第2章 公害のまちから環境のまちへ——水俣市の事例から（落合由紀子）
- 第3章 スウェーデンに見るニュータウンの発展——環境と福祉の都市づくりをもとめて（丸尾直美）
- 第4章 身近な景観——その経済的価値（丸尾直美）
- 第5章 コンパクトシティ——理念とケース（三橋博巳）
- 第6章 コンパクトシティ——東北からの挑戦（矢口和宏）
- 第7章 育児にやさしいシティ——働きながら育児ができるまち（廣野桂子）
- 第8章 高齢者が暮らしやすいシティに向けた今後の住宅政策（廣野桂子）
- 第9章 魅力あるシティの住宅（矢口和宏）
- 第10章 環境政策と持続可能な経済成長（丸尾直美）

序論では、筆者らの立場が明らかにされている。「環境シティ」、「福祉シティ」、「コンパクトシティ」の交わりを「ECO シティ」として定義し、それを著者らの構想する「魅力あるシティのコンセプト」としている。さらに、「ECO シティ」の実現に向けた目的と、それに対応する施策の関係について

も示している。

第1章では、「ECOシティ」の構成要素である「環境シティ」に関する欧州の事例が具体的に紹介されている。取り上げられている事例は、循環型環境共生システムを構築したハンマビィ・ショースタッド地区、再生可能エネルギーの利用を促進して脱化石燃料化を図るヴェクショー市、多様な環境教育の機会を提供するハノーファー市、「スマートシティ・プログラム」を展開して環境に配慮した総合的な都市づくりを目指すアムステルダム市、市内のどこからでも中心部まで自転車で15分以内という自転車道を中心としたまちづくりを進めるハウテン市、「屋根に土を載せ、野草を生やし、断熱性能を高めるとともに景観緑化に寄与する」等、エコロジーな住宅政策を展開するカッセル市である。

第2章では、かつて「公害のまち」として全国的にその名の知られた水俣市が、環境に配慮した「環境のまち」に変貌を遂げた事例を挙げ、そこで取り組まれた4つの施策（「村まるごと生活博物館」、「環境マイスター認定制度」、「家庭ごみ22分別」、「ごみ減量女性連絡会議」）を紹介している。

第3章では、環境や福祉の面で世界的な評価を受けている北欧諸国のうち、スウェーデンを取り上げ、スウェーデンにおけるニュータウンの事例をたどることにより、スウェーデンのまちづくりにおいて共通して導入される9つの要素を整理している。

第4章では、環境アメニティ（中心的な要素は景観）の概念が紹介され、その価値の推計例が示されている。その他に、環境アメニティの経済学的特性、著者の海外留学や国内での体験談、生活景（身近な景観）の管理運営等について述べられている。

第5章では、「持続可能な開発」や「持続可能な都市」の概念等を用いて、コンパクトシティを定義し、コンパクトシティ化の効果とその実現方策について述べられている。さらに、コンパクトシティの国内の事例として青森市と神戸市、海外の事例としてスウェーデンのマルメ市、オランダのアメルスフォールト市、フィンランドのヘルシンキ市を挙げている。

第6章では、中心市街地活性化計画の認定を受けているかどうか、都市計画やまちづくりにコンパクトシティの考え方を取り入れているかどうかという2つの観点から、東北地方の都市のコンパクトシティへの取り組み状況を

紹介している。また、東北地方の各都市がコンパクトシティかどうかを定量的に把握することを試み、さらに、コンパクトシティの先駆的都市である青森市のほか、仙台市と久慈市の事例も紹介している。

第7章では、働きながら育児ができるまちを実現するため、認可保育所制度にかえて、自治体による認証保育所制度を導入することを提案している。これにより、企業が参入して、保育所の数が増加すれば、働きながらの育児が可能となるとしている。また、保育の質を確保するために、顧客満足度調査という経営学的手法を導入することも提案している。

第8章では、高齢者に対応した住宅を提供するという課題を解決するための政策について検討している。バリアフリー化された賃貸住宅については、政府がその建設を支援しつつ家賃補助を行い、持家のリフォームについては、補助金を増額するとともに、これまで融資を受けられなかった高齢者にリフォームローンを提供し、あわせてこれらの情報を高齢者が取得しやすくするという提案をしている。

第9章では、わが国の住宅事情を概観した上で、住宅の経済理論的整理を示すとともに、先行研究から住宅のヘドニック価格関数の推定結果を紹介している。また、「魅力あるシティ」を形成する上で注目される住宅の事例を紹介している。これからの住宅政策の方向性としては、これまでの平均的な人々を想定した「保守的な住宅政策」ではなく、多様な人々を許容できる「中立的な住宅政策」が望まれるとしている。さらに、環境と福祉の観点から、借家の充実、家賃補助の積極的導入、適切な土地利用規制が必要であるとしている。

第10章では、環境や福祉を重視しつつ経済成長を成し遂げてきた欧州（特に北欧）の成長方式を紹介しながら、ハロッド＝ドーマーの経済成長理論を援用したモデルから導出される「環境保証成長率」をもとに、持続可能な経済成長と両立する環境政策のあり方について検討している。「環境保証成長率」の概念を用いることにより、温暖化ガスの排出量を増やすことなく、2%の実質経済成長率を実現するためには、たとえば、エネルギー効率を1%改善し、エネルギー消費全体に占める再生可能エネルギーの比率を1%高める必要があるといったことを示すことができる。その他に、再生可能エネルギーの市場化等についても検討されている。

これからの都市において、いかに環境に配慮すべきか、いかに福祉を充実させるべきか、いかに都市内の利便性を高めるべきかという問題は避けられない。非常にコンパクトでありながら本書には、これらの問題を考えるヒントが具体的な事例や実践的なアイデアの形でいくつも詰まっている。その意味で、本書は、都市問題に関心のある読者のみならず、実際に都市政策に携わる自治体職員等にとっても参考になると思われる。ただ、冒頭に述べたように本書は、「環境シティ」、「福祉シティ」、「コンパクトシティ」という3つの都市像をすべて兼ね備えたものを「ECOシティ」として定義し、それを目指すべき都市像としているのだから、各章で展開された著者らの研究を受けて、再度、「ECOシティ」を実現するための方策について総合的に議論する部分もあって良かったように思う。しかし、これは明らかに評者の欲張りというものである。本書が広く読まれることによって、これからの都市政策に関する関心が高まり、やがてわが国において本書の構想する「ECOシティ」が実現することを願ってやまない。

総合政策論集 第10巻第1号（通巻12号）

2011年3月31日発行

発行	東北文化学園大学総合政策学部 〒981-8551 仙台市青葉区国見6-45-1 TEL:022(233)3310（代表） FAX:022(233)6419
編集	『総合政策論集』編集委員会 飯笹佐代子・永澤雄治・秋川信弘
印刷・製本	カガワ印刷株式会社
